

平成 2 5 年度第 1 回
「仙北市立病院等改革推進計画」検証（市民・専門）委員会
資 料

- 資料 1

「平成 2 4 年度仙北市病院事業の総括事項」
- 資料 2

「市立病院等改革推進計画の数値目標に対する実績」
- 資料 3

「市立病院等改革推進計画【数値目標】」
- 資料 4

「両病院年次別外来・入院患者数の推移」
- 資料 5

「両病院地区別利用者数（外来・入院）の推移」
- 資料 6

「市立病院等改革推進計画進捗状況」
- 資料 7

「市立病院収支決算（過去 3 年分）」

平成24年度仙北市病院事業の総括事項

【角館総合病院】

角館総合病院では、患者様中心の医療を提供し、皆様に信頼される病院を目指すことを基本理念として、常に医療水準の向上と医療サービスの充実に努めることを念頭において取り組んで参りました。

また、各病院・診療所及び医院と医療連携を図りながら、救急病院として地域医療の推進にも取り組んで参りました。

平成24年度の業務量につきましては、入院患者数 84,420 人対前年度比 2,342 人減（2.7%減）、外来患者数 144,063 人対前年度比 3,772 人減（2.6%減）の利用がありました。

患者数の減につきましては、7月1日より小児科の常勤医が赴任したことにより、外来診療日を従来の週3日から週5日に変更するとともに、入院患者の受入も開始し、小児科の患者数が増加したものの、常勤の総合診療科医師が不在となったことや、特にインフルエンザの院内発生による入院患者の抑制が患者数の減に大きく影響したものとされます。

平成24年度収益的収支の決算額は、事業収益 4,121,744 千円対前年度比 41,467 千円減（1.0%減）、事業費用 4,126,986 千円対前年度比 76,821 千円減（1.8%減）で、差引 5,242 千円の純損失を計上する結果となりました。

経常収支の内訳は、収益においては、入院患者数の減が大きく影響し、入院収益が前年度と比較して 15,837 千円減（0.6%減）の 2,517,760 千円、外来収益も外来患者数の減に伴い、前年度と比較して 13,501 千円減（1.3%減）の 1,059,633 千円となりました。

また、費用においては、職員給与費（対前年度比 54,287 千円減）や経費（対前年度比 21,454 千円減）の大幅な費用削減により、医業費用が前年度と比較して 75,035 千円減（1.8%減）の 4,035,646 千円となりました。

その結果、5,242 千円の純損失を計上する結果となりましたが、前年度決算と比較して 35,354 千円の大幅な赤字縮減となりました。

なお、一人一日当たりの診療単価は、診療報酬改定及び急性期看護補助体制加算や患者サポート体制充実加算等の各種新規施設基準の届出による算定の増等により、入院患者 29,824 円（対前年度比 2.1%増）、外来患者 7,355 円（対前年度比 1.3%増）となり、入院、外来共に患者数は減少となりましたが、診療単価は増となりました。

当年度もこれまで同様に健全経営に向けて努力して参りましたが、医師確保と看護師確保が最大の課題となっております。病院経営は極めて厳しい状況が続いておりますが、新病院建設事業も本格化することから、常勤医師等の確保に努力するとともに、仙北市の基幹病院として、市民の生命と健康を守ること及び経営の合理化に向けて、職員一丸となって邁進して参ります。

【田沢湖病院】

田沢湖病院では、少子高齢化の進展や疾病構造の変化などにより、医療に対する住民ニーズが多様化する中で、これまでの障害者施設等一般病棟を継続し、地域医療の推進と患者サービスの向上に努めて参りました。

平成24年度の業務量では、入院患者が18,312人（前年度対比4.8%増）、外来患者が31,939人（前年度対比2.8%減）の利用があり、病床利用率では83.6%（前年度対比4.0%増）と好転し、開設以来の稼働となりました。しかし、外来患者数が大きく減少した背景には、薬剤長期投与の固定化と震災による影響が顕著です。

本年度の診療報酬改定により薬価ベースで6.0%のマイナス改定が憂慮されましたが、経常収支において、収益では入院収益が409,218千円（前年度対比2.7%増）、外来収益が489,529千円（前年度対比1.8%減）、一人一日当たりの診療単価では、入院が22,347円（前年度対比2.0%減）、外来が15,327円（前年度対比1.1%増）となりました。

一方、費用では職員給与費が551,346千円（前年度対比2.4%増）、材料費が342,384千円（前年度対比0.2%減）、経費が177,194千円（前年度対比40.0%増）と増加しています。給与費では、臨時職員の処遇改善と看護部門の充実による収益の確保を試みましたが、障害者施設等では診療報酬上の加算要件から除外され、材料費では若干の減少となったものの値引き交渉が難航し、院内処方ジェネリック薬品が少ない当院にとっては高止まりとなりました。また、経費では医療訴訟関連費用のほか、修繕費の増加が主な要因で、結果的に90,174千円の純損失を計上することとなりました。

消費税増税やTPPへの参加表明など、医療を取り巻く環境はこれまで以上に厳しくなることが想定されます。今後の医療制度の動向を見据えながら、改革推進計画の策定とともに当院のあり方を模索し、公共福祉の増進と地域から信頼される病院づくりに尚一層の努力をして参ります。

平成24年度 仙北市病院事業

《市立病院等改革推進計画の数値目標に対する実績》

単位：千円、％

項 目		角館総合病院		田沢湖病院		2病院合算	
		数値目標	実 績	数値目標	実 績	数値目標	実 績
収入	医業収益	3,977,520	3,767,574	872,231	976,085	4,849,751	4,743,659
	医業外収益	212,045	354,170	70,007	120,369	282,052	474,539
	経常収益 (A)	4,189,565	4,121,744	942,238	1,096,454	5,131,803	5,218,198
支出	医業費用	4,006,853	4,035,646	990,810	1,134,343	4,997,663	5,169,989
	医業外費用	95,176	91,340	57,347	52,285	152,523	143,625
	経常費用 (B)	4,102,029	4,126,986	1,048,157	1,186,628	5,150,186	5,313,614
経常損益 (A)-(B)		87,536	△ 5,242	△ 105,919	△ 90,174	△ 18,383	△ 95,416
経常収支比率		102.1	99.9	89.9	92.4	99.6	98.2
医業収支比率		99.3	93.4	88.0	86.0	97.0	91.8
病床利用率		80.9	78.4	70.0	83.6	79.3	79.3

概ね経常収支均衡の水準とされる数値

角館総合病院の場合 経常収支比率 99.1％ 医業収益比率 93.3％ 病床利用率 79.3％（うち一般病床 81.1％）
 田沢湖病院の場合 経常収支比率 101.2％ 医業収益比率 85.7％ 病床利用率 73.5％

角館総合病院の概要

入院、外来共に患者数は減少となりました。小児科の常勤医が7月1日より赴任したことによる増もありましたが、常勤の総合診療科医師が不在となったことや、インフルエンザの院内発生による入院患者の抑制が大きく影響したものとされます。
 医業収益においては、患者数の減が大きく影響し、入院・外来収益ともに減となっていますが、医業費用において職員給与費や経費の大幅な費用削減により、純損失が昨年度より35,354千円縮減され5,242千円となりました。

田沢湖病院の概要

入院患者が増となり、病床利用率が83.6％と開設以来の稼働となりましたが、外来患者は減となりました。
 医業収益については、数値目標を上回ることが出来ました。医業費用については、職員給与費で収益確保のため臨時職員の処遇改善と看護部門の充実を図ったことと、経費で医療訴訟関連費用のほか修繕費の増加が主な要因となり、結果的に昨年度より14,597千円多い90,174千円の純損失となりました。

用語の解説

医 業 収 益	入院収益・外来収益・分娩料・文書料などの収入のほか、救急医療に要する他会計からの繰入金が含まれます。
医業外収益	施設使用料・預金利息など医療に直接関連のない収入のほか、一定のルールによる他会計からの繰入金が含まれます。
経 常 収 益	医業収益＋医業外収益
医 業 費 用	職員給与費・材料費・諸経費・研究研修にかかる費用のほか、現金の支出を伴わない減価償却費が含まれます。
医業外費用	企業債利息など医療に直接関連のない費用です。
経 常 費 用	医業費用＋医業外費用
経 常 損 益	経常収益－経常費用
経常収支比率	経常収益 ÷ 経常費用 × 100
医業収支比率	医業収益 ÷ 医業費用 × 100
病床利用率	年延入院患者数 ÷ 年間稼働病床数 × 100

収支計画(収益的収支)					病院名	角館総合病院			
年度		H20 (実績)	H21 (実績)	H22 (実績)	H23 (実績)	H24 (見込)	H24 (実績)	H25 (見込)	
区分									
収入	1. 医業収益 a	3,779,478	3,925,680	3,915,939	3,805,673	3,977,520	3,767,574	3,977,520	
	(1)料金収入	3,622,004	3,722,396	3,708,794	3,606,731	3,826,620	3,577,393	3,826,620	
	(2)その他	157,474	203,284	207,145	198,942	150,900	190,181	150,900	
	うち他会計負担金	60,900	60,900	60,900	60,900	60,000	60,900	60,000	
	2. 医業外収益	243,559	265,404	341,541	357,538	212,045	354,170	212,045	
	(1)他会計負担金・補助金	212,098	250,250	305,811	321,594	192,045	316,672	192,045	
	(2)国(県)補助金	0	0	22,810	22,810	0	22,810	0	
	(3)その他	31,461	15,154	12,920	13,134	20,000	14,688	20,000	
	経常収益 (A)	4,023,037	4,191,084	4,257,480	4,163,211	4,189,565	4,121,744	4,189,565	
支出	1. 医業費用 b	4,096,503	4,223,507	4,169,756	4,110,681	4,006,853	4,035,646	3,948,609	
	(1)職員給与費 c	2,620,479	2,654,948	2,624,839	2,584,250	2,433,881	2,529,963	2,375,637	
	(2)材料費	754,773	792,988	784,731	763,940	817,358	765,059	817,358	
	(3)経費	583,095	615,175	619,238	620,990	612,354	599,536	612,354	
	(4)減価償却費	115,159	106,390	99,842	98,314	118,600	97,095	118,600	
	(5)その他	22,997	54,006	41,106	43,187	24,660	43,993	24,660	
	2. 医業外費用	127,720	100,601	96,790	93,126	95,176	91,340	95,176	
	(1)支払利息	58,639	23,686	22,684	21,676	26,176	19,126	26,176	
	(2)その他	69,081	76,915	74,106	71,450	69,000	72,214	69,000	
	経常費用 (B)	4,224,223	4,324,108	4,266,546	4,203,807	4,102,029	4,126,986	4,043,785	
	経常損益 (A)-(B) (C)		-201,186	-133,024	-9,066	-40,596	87,536	-5,242	145,780
特別損益	1. 特別損益 (D)	0	0	0	0	0	0	0	
	2. 特別損失 (E)	0	0	0	0	0	0	0	
	特別損益 (D)-(E) (F)	0	0	0	0	0	0	0	
純損益 (C)+(F)		-201,186	-133,024	-9,066	-40,596	87,536	-5,242	145,780	
累積欠損金 (G)		-1,260,250	-1,393,274	-1,402,340	-1,442,936	-1,314,804	-1,448,178	-1,302,398	
不良債務	流動資産 (ア)		645,769	655,514	643,838	677,236	571,479	721,816	603,519
	流動負債 (イ)		325,731	441,710	402,190	432,024	360,260	437,490	210,260
	うち一時借入金		100,000	210,000	180,000	165,000	150,000	195,000	0
	翌年度繰越財源 (ウ)		0	0	0	0	0	0	0
	当年度同意等債で未借入又は未発行の額 (エ)		0	0	0	0	0	0	0
	差引	不良債務 (オ) {(イ)-(エ)}-{(ア)-(ウ)}	-320,038	-213,804	-241,648	-245,212	-211,219	-284,326	-393,259
経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		95.2	96.9	99.8	99.0	102.1	99.9	103.6	
不良債務比率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$		-8.5	-5.4	-6.2	-6.4	-5.3	-7.5	-9.9	
医業収支比率 $\frac{a}{b} \times 100$		92.3	92.9	93.9	92.6	99.3	93.4	100.7	
職員給与費対医業収益比率 $\frac{c}{a} \times 100$		69.3	67.6	67.0	67.9	61.2	67.2	59.7	
地方財政法施行令第19条第1項により算定した資金の不足額 (H)		-320,038	-213,804	-241,648	-245,212	-211,219	-284,326	-393,259	
資金不足比率 $\frac{(H)}{a} \times 100$									
病床利用率(%)		78.0	82.5	82.9	78.9	80.9	78.4	80.9	

※累積欠損金は決算によって変動しますが、平成24年度と25年度は改革推進計画上の数字で表記しています。

仙北市立病院等改革推進計画【数値目標】

資料3

単位:千円、%

収支計画(収益的収支)					病院名	田沢湖病院			
年度		H20 (実績)	H21 (実績)	H22 (実績)	H23 (実績)	H24 (見込)	H24 (実績)	H25 (見込)	
区分									
収 入	1. 医業収益 a	761,307	877,932	903,608	928,375	872,231	976,085	872,231	
	(1)料金収入	731,218	846,950	872,370	896,879	844,299	898,747	844,299	
	(2)その他	30,089	30,982	31,238	31,496	27,932	77,338	27,932	
	うち他会計負担金	0	0	0	0	0	0	0	
	2. 医業外収益	81,151	124,224	120,008	119,915	70,007	120,369	70,007	
	(1)他会計負担金・補助金	76,885	116,382	113,749	118,087	65,781	117,873	65,781	
	(2)国(県)補助金	0	168	0	0	0	0	0	
	(3)その他	4,266	7,674	6,259	1,828	4,226	2,496	4,226	
	経常収益 (A)	842,458	1,002,156	1,023,616	1,048,290	942,238	1,096,454	942,238	
支 出	1. 医業費用 b	976,916	992,315	1,058,444	1,069,877	990,810	1,134,343	990,511	
	(1)職員給与費 c	495,937	505,957	538,103	538,276	477,492	551,346	477,492	
	(2)材料費	314,526	329,670	337,715	343,212	320,963	342,385	320,963	
	(3)経費	104,627	95,088	120,737	126,560	131,626	177,194	131,626	
	(4)減価償却費	61,127	61,027	61,030	60,829	60,091	62,220	59,792	
	(5)その他	699	573	859	1,000	638	1,198	638	
	2. 医業外費用	51,777	53,574	53,128	53,990	57,347	52,285	58,032	
	(1)支払利息	27,690	28,810	27,297	26,437	32,907	25,000	33,592	
	(2)その他	24,087	24,764	25,831	27,553	24,440	27,285	24,440	
	経常費用 (B)	1,028,693	1,045,889	1,111,572	1,123,867	1,048,157	1,186,628	1,048,543	
	経 常 損 益 (A)-(B) (C)		-186,235	-43,733	-87,956	-75,577	-105,919	-90,174	-106,305
	特 別 損 益	1. 特別損益 (D)	0	0	0	0	0	0	0
2. 特別損失 (E)		0	0	0	0	0	0	0	
特 別 損 益 (D)-(E) (F)		0	0	0	0	0	0	0	
純 損 益 (C)+(F)		-186,235	-43,733	-87,956	-75,577	-105,919	-90,174	-106,305	
累 積 欠 損 金 (G)		-606,615	-650,348	-738,304	-813,881	-844,223	-904,055	-1,010,360	
不 良 債 務	流動資産 (ア)	136,620	148,010	144,086	152,951	150,717	144,863	150,717	
	流動負債 (イ)	287,878	306,120	353,076	400,363	603,733	444,660	675,097	
	うち一時借入金	208,000	218,000	268,400	295,000	513,733	351,000	585,097	
	翌年度繰越財源 (ウ)	0	0	0	0	0	0	0	
	当年度同意等債で未借入又は未発行の額 (エ)	0	0	0	0	0	0	0	
	差引	不良債務 (オ) {(イ)-(エ)}-{(ア)-(ウ)}	151,258	158,110	208,990	247,412	453,016	299,797	524,380
経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		81.9	95.8	92.1	93.3	89.9	92.4	89.9	
不良債務比率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$		19.9	18.0	23.1	26.7	51.9	30.7	60.1	
医業収支比率 $\frac{a}{b} \times 100$		77.9	88.5	85.4	86.8	88.0	86.0	88.1	
職員給与費対 医業収益比率 $\frac{c}{a} \times 100$		65.1	57.6	59.6	58.0	54.7	56.5	54.7	
地方財政法施行令第19条第1項により算定した資金の不足額 (H)		151,258	158,110	208,990	247,412	453,016	299,797	524,380	
資金不足比率 $\frac{(H)}{a} \times 100$		19.9	18.0	23.1	26.7	51.9	30.7	60.1	
病床利用率(%)		58.8	73.1	78.3	79.6	70.0	83.6	70.0	

※累積欠損金は決算によって変動しますが、平成24年度と25年度は改革推進計画上の数字で表記しています。

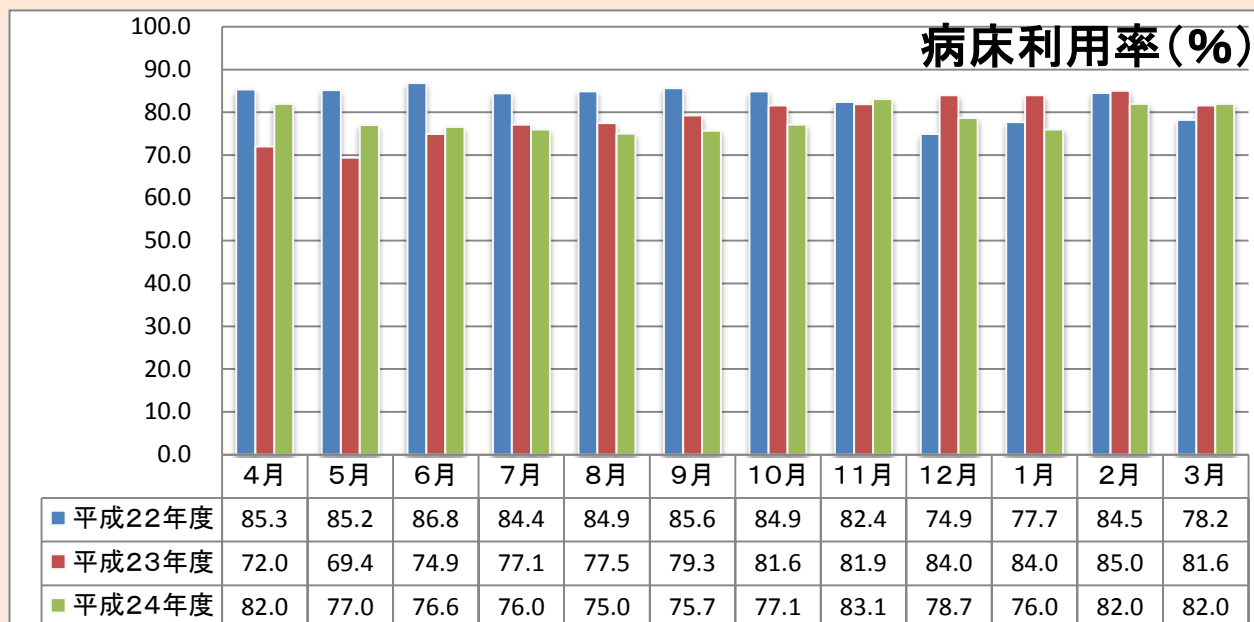
仙北市立病院事業年次別業務実績比較表

角館総合病院							田沢湖病院						
入院患者数（上段 単位：人） 病床利用率（下段 単位：％）							入院患者数（上段 単位：人） 病床利用率（下段 単位：％）						
分類	延人数			1 日平均			分類	延人数			1 日平均		
年度 月	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 2	H 2 3	H 2 4	年度 月	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 2	H 2 3	H 2 4
4 月	8, 141 85. 3	6, 873 72. 0	7, 261 82. 0	271. 4 —	229. 1 —	242. 0 —	4 月	1, 472 81. 8	1, 472 81. 8	1, 479 82. 2	49. 1 —	49. 1 —	49. 3 —
5 月	8, 403 85. 2	6, 843 69. 4	7, 046 77. 0	271. 1 —	220. 7 —	227. 3 —	5 月	1, 523 81. 9	1, 424 76. 6	1, 590 85. 5	49. 1 —	45. 9 —	51. 3 —
6 月	8, 279 86. 8	7, 095 74. 9	6, 780 76. 6	276. 0 —	236. 5 —	226. 0 —	6 月	1, 418 78. 8	1, 416 78. 7	1, 591 88. 4	47. 3 —	47. 2 —	53. 0 —
7 月	8, 317 84. 4	7, 048 77. 1	6, 950 76. 0	268. 3 —	227. 4 —	224. 2 —	7 月	1, 421 76. 4	1, 423 76. 5	1, 510 81. 2	45. 8 —	45. 9 —	48. 7 —
8 月	8, 372 84. 9	7, 085 77. 5	6, 860 75. 0	270. 1 —	228. 5 —	221. 3 —	8 月	1, 395 75. 0	1, 424 76. 6	1, 609 86. 5	45. 0 —	45. 9 —	51. 9 —
9 月	8, 171 85. 6	7, 018 79. 3	6, 700 75. 7	272. 4 —	233. 9 —	223. 3 —	9 月	1, 390 77. 2	1, 420 78. 9	1, 537 85. 4	46. 3 —	47. 3 —	51. 2 —
10月	8, 370 84. 9	7, 458 81. 6	7, 055 77. 1	270. 0 —	240. 6 —	227. 6 —	10月	1, 405 75. 5	1, 582 85. 1	1, 500 80. 6	45. 3 —	51. 0 —	48. 4 —
11月	7, 861 82. 4	7, 250 81. 9	7, 351 83. 1	262. 0 —	241. 7 —	245. 0 —	11月	1, 393 77. 4	1, 431 79. 5	1, 468 81. 6	46. 4 —	47. 7 —	48. 9 —
12月	7, 382 74. 9	7, 678 84. 0	7, 199 78. 7	238. 1 —	247. 7 —	232. 2 —	12月	1, 445 77. 7	1, 409 75. 8	1, 547 83. 2	46. 6 —	45. 5 —	49. 9 —
1 月	7, 658 77. 7	7, 684 84. 0	6, 946 76. 0	247. 0 —	247. 9 —	224. 1 —	1 月	1, 419 76. 3	1, 499 80. 6	1, 581 85. 0	45. 8 —	48. 4 —	51. 0 —
2 月	7, 523 84. 5	7, 271 85. 0	6, 777 82. 0	268. 7 —	250. 7 —	242. 0 —	2 月	1, 359 80. 9	1, 471 84. 5	1, 398 83. 2	48. 5 —	50. 7 —	49. 9 —
3 月	7, 709 78. 2	7, 459 81. 6	7, 495 82. 0	248. 7 —	240. 6 —	241. 8 —	3 月	1, 512 81. 3	1, 507 81. 0	1, 502 80. 8	48. 8 —	48. 6 —	48. 5 —
計	96, 186 82. 9	86, 762 78. 9	84, 420 78. 4	263. 5 —	237. 1 —	231. 3 —	計	17, 152 78. 3	17, 478 79. 6	18, 312 83. 6	47. 0 —	47. 8 —	50. 2 —
診療 日数	3 6 5 日	3 6 6 日	3 6 5 日				診療 日数	3 6 5 日	3 6 6 日	3 6 5 日			

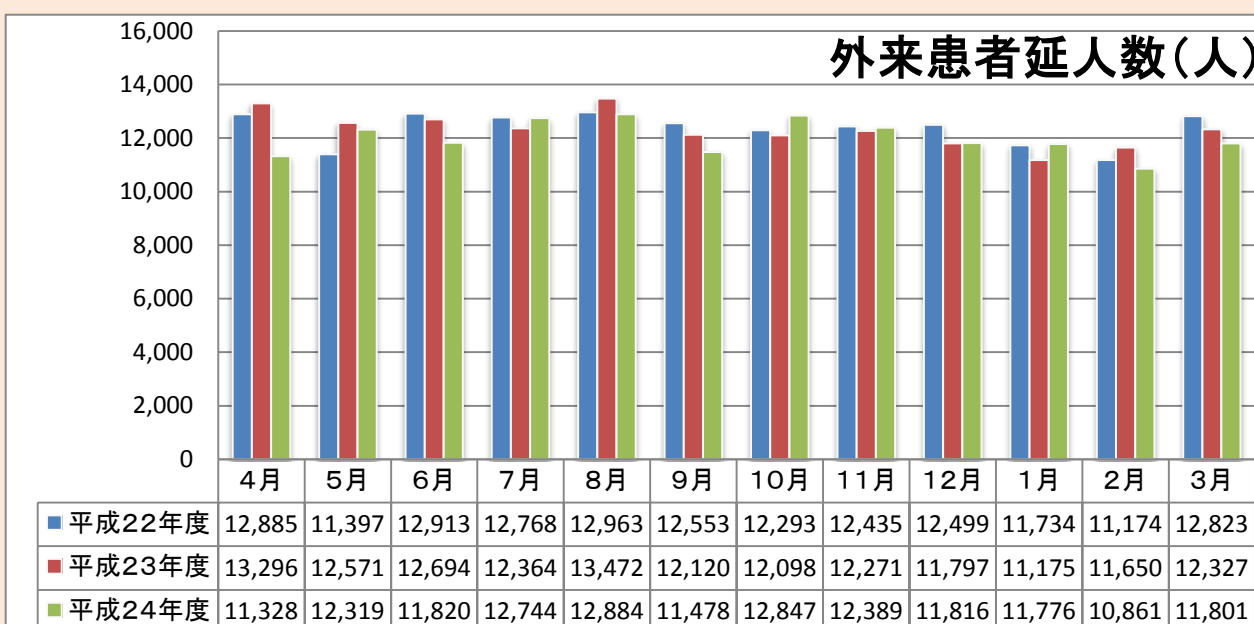
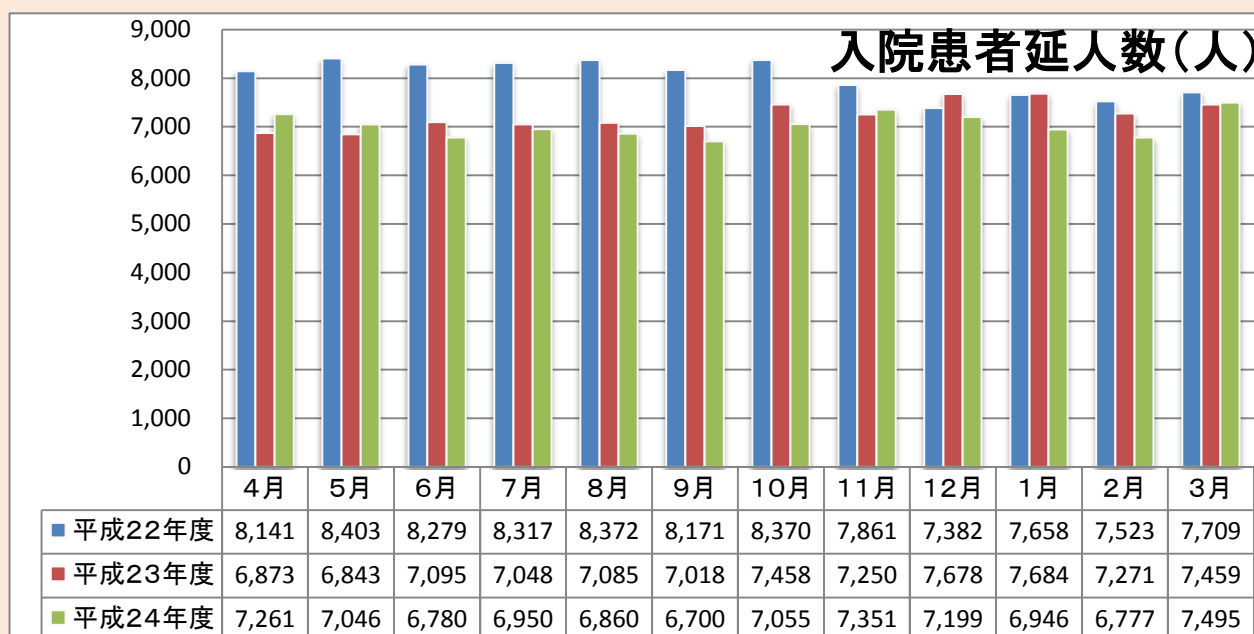
※市立角館総合病院病床数　～H21.6.22まで3 4 6床　H21.6.23～3 1 8床　H23.6.28～2 9 5床（一般病床2 3 0床、精神病床6 5床）

外来患者数（単位：人）							外来患者数（単位：人）						
分類	延人数			1 日平均			分類	延人数			1 日平均		
年度 月	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 2	H 2 3	H 2 4	年度 月	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 2	H 2 3	H 2 4
4 月	12, 885	13, 296	11, 328	613. 6	664. 8	566. 4	4 月	2, 958	3, 294	2, 631	140. 9	164. 7	131. 6
5 月	11, 397	12, 571	12, 319	633. 2	661. 6	586. 6	5 月	2, 725	2, 775	2, 705	151. 4	146. 1	128. 8
6 月	12, 913	12, 694	11, 820	587. 0	577. 0	562. 9	6 月	2, 987	2, 776	2, 637	135. 8	126. 2	125. 6
7 月	12, 768	12, 364	12, 744	608. 0	618. 2	606. 9	7 月	2, 916	2, 769	2, 692	138. 9	138. 5	128. 2
8 月	12, 963	13, 472	12, 884	589. 2	585. 7	560. 2	8 月	3, 114	2, 882	3, 003	141. 5	125. 3	130. 6
9 月	12, 553	12, 120	11, 478	627. 7	606. 0	604. 1	9 月	2, 821	2, 592	2, 545	141. 1	129. 6	133. 9
10月	12, 293	12, 098	12, 847	614. 7	604. 9	584. 0	10月	2, 789	2, 733	2, 902	139. 5	136. 7	131. 9
11月	12, 435	12, 271	12, 389	621. 8	613. 6	590. 0	11月	2, 665	2, 616	2, 658	133. 3	130. 8	126. 6
12月	12, 499	11, 797	11, 816	657. 8	620. 9	621. 9	12月	2, 618	2, 538	2, 659	137. 8	133. 6	139. 9
1 月	11, 734	11, 175	11, 776	617. 6	588. 2	619. 8	1 月	2, 656	2, 503	2, 576	139. 8	131. 7	135. 6
2 月	11, 174	11, 650	10, 861	588. 1	554. 8	571. 6	2 月	2, 611	2, 747	2, 449	137. 4	130. 8	128. 9
3 月	12, 823	12, 327	11, 801	582. 9	587. 0	590. 1	3 月	3, 187	2, 648	2, 482	144. 9	126. 1	124. 1
計	148, 437	147, 835	144, 063	610. 9	605. 9	588. 0	計	34, 047	32, 873	31, 939	140. 1	134. 7	130. 4
診療 日数	2 4 3 日	2 4 4 日	2 4 5 日				診療 日数	2 4 3 日	2 4 4 日	2 4 5 日			

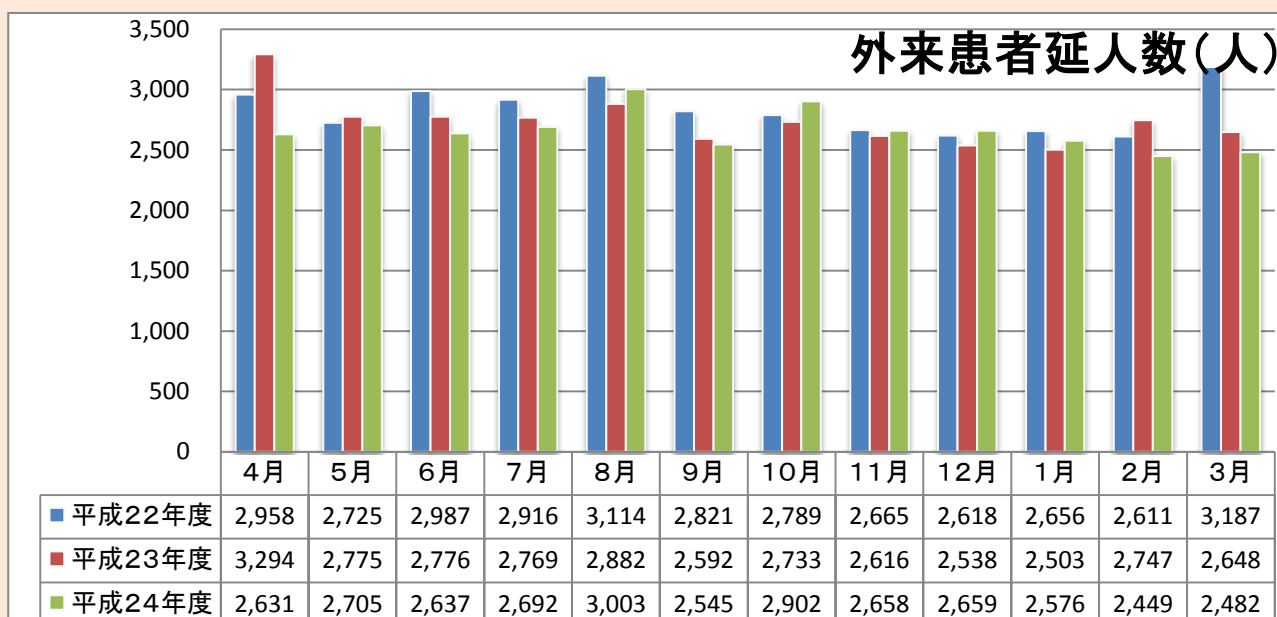
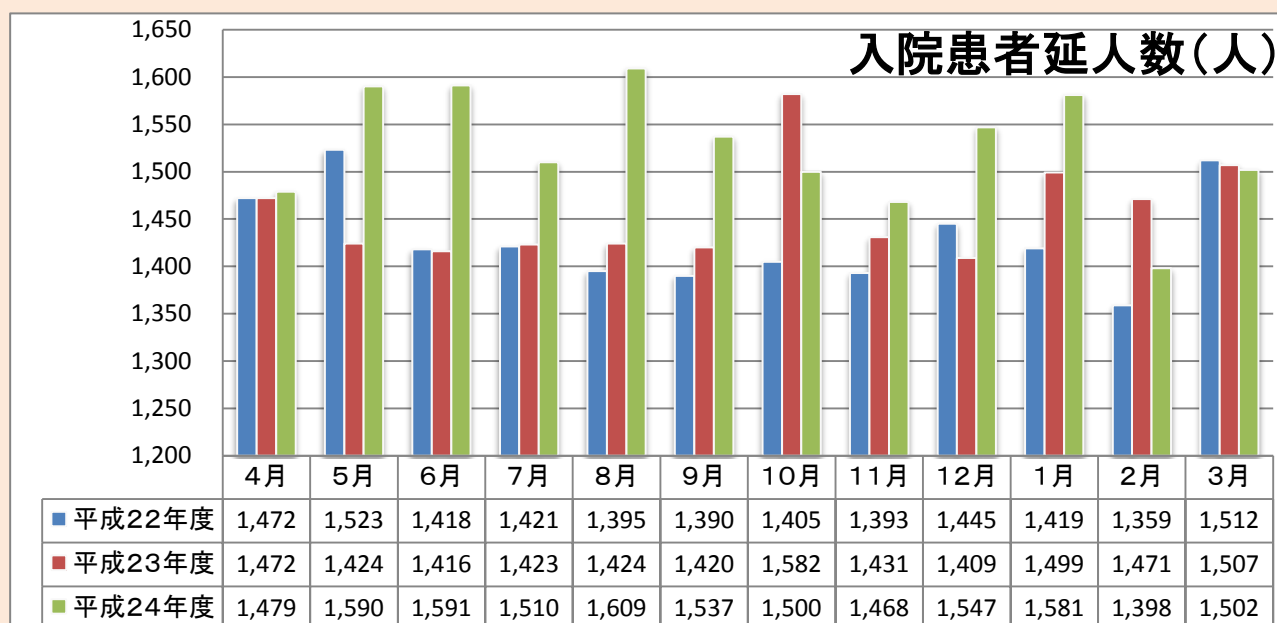
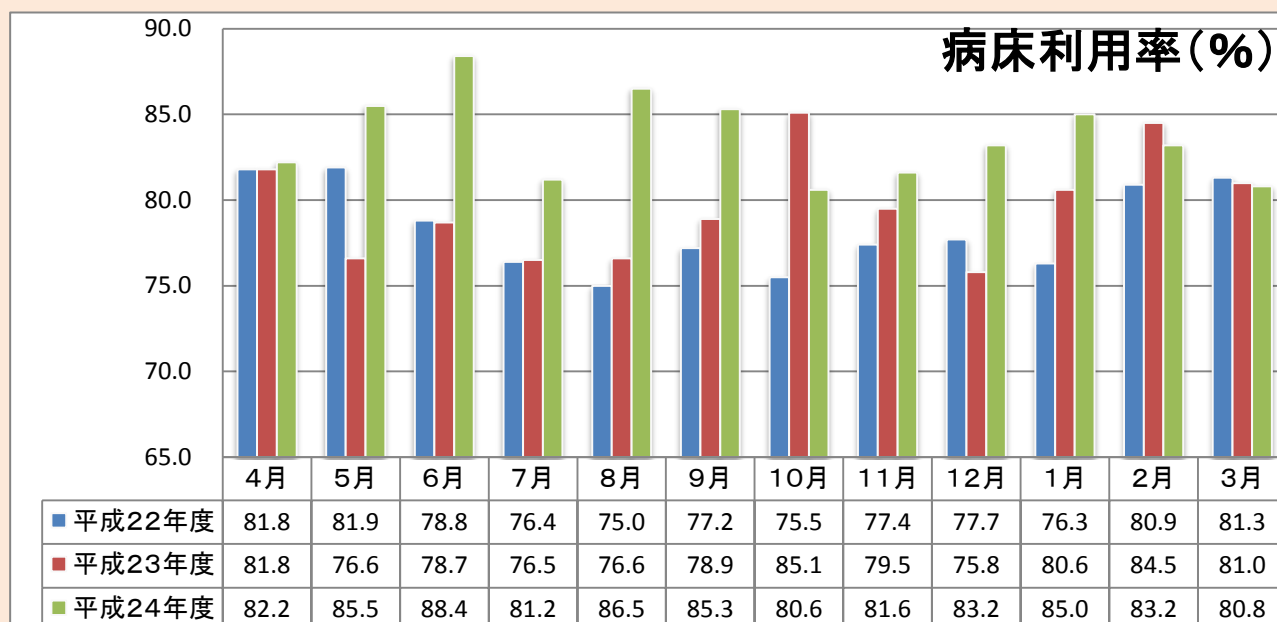
角館総合病院年次別外来・入院患者数の推移



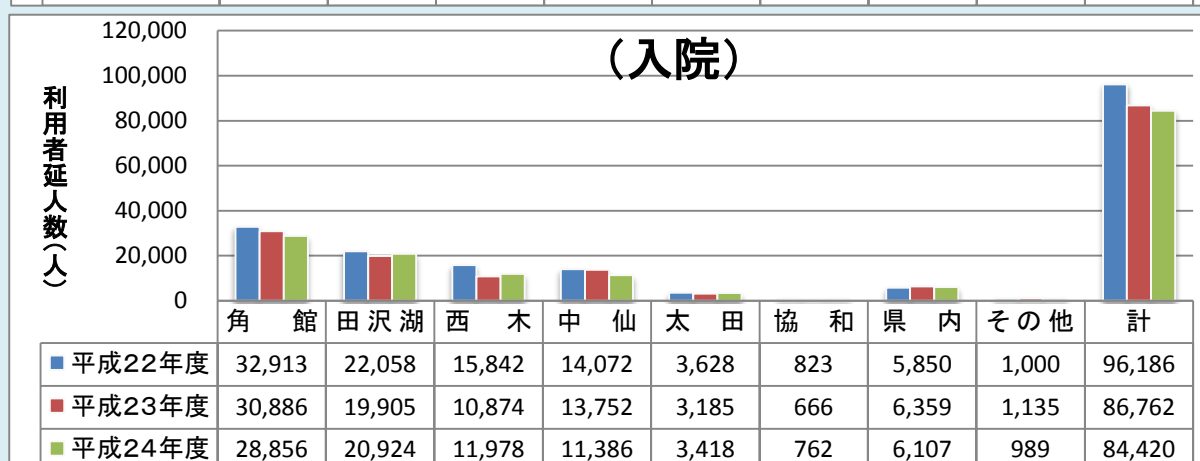
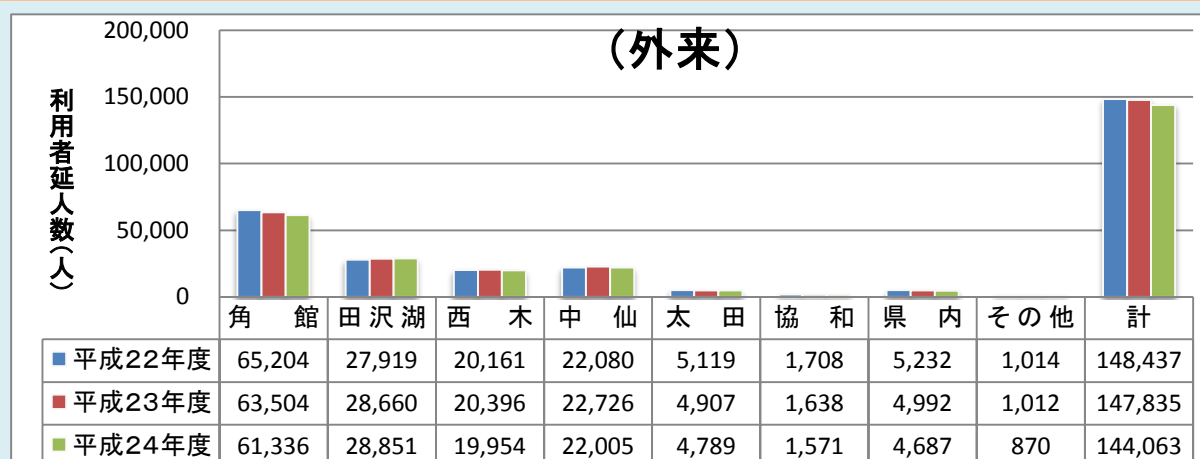
※平成23年6月許可病床数変更 318床→295床(一般病床230床、精神病床65床)



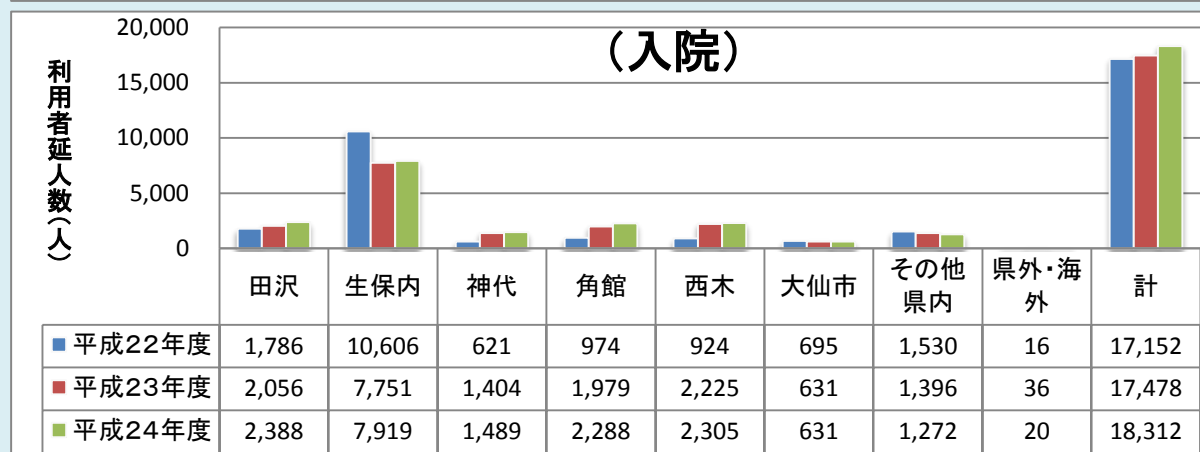
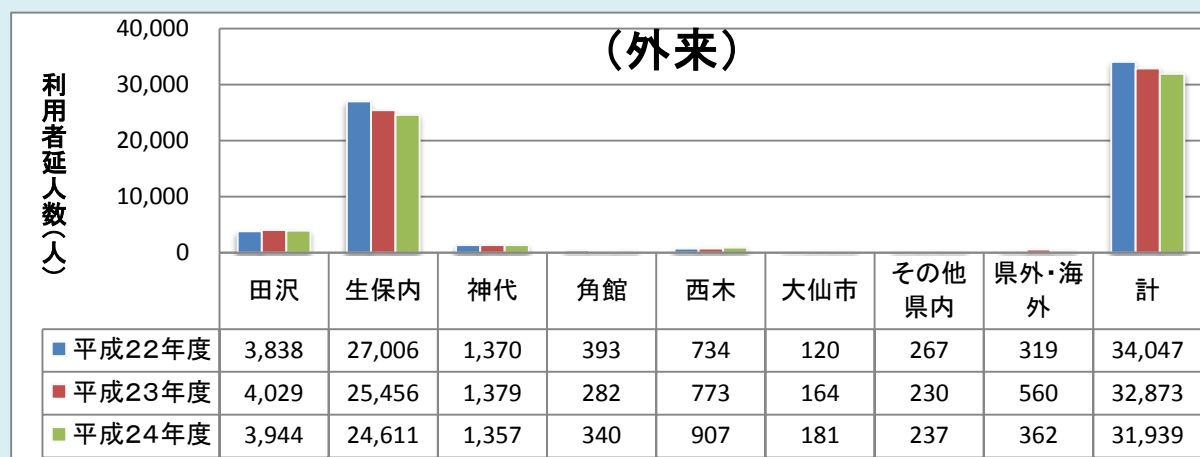
田沢湖病院年次別外来・入院患者数の推移



角館総合病院地区別利用者数(外来・入院)の推移



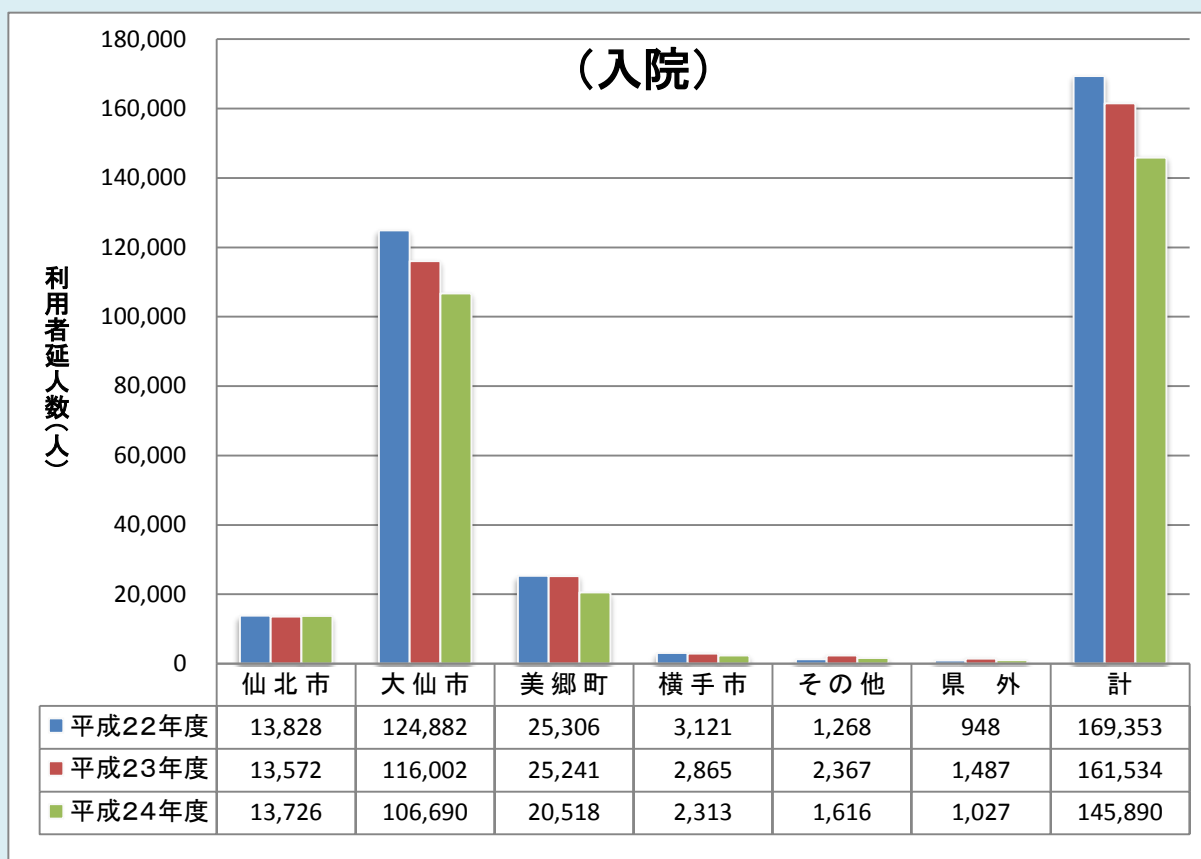
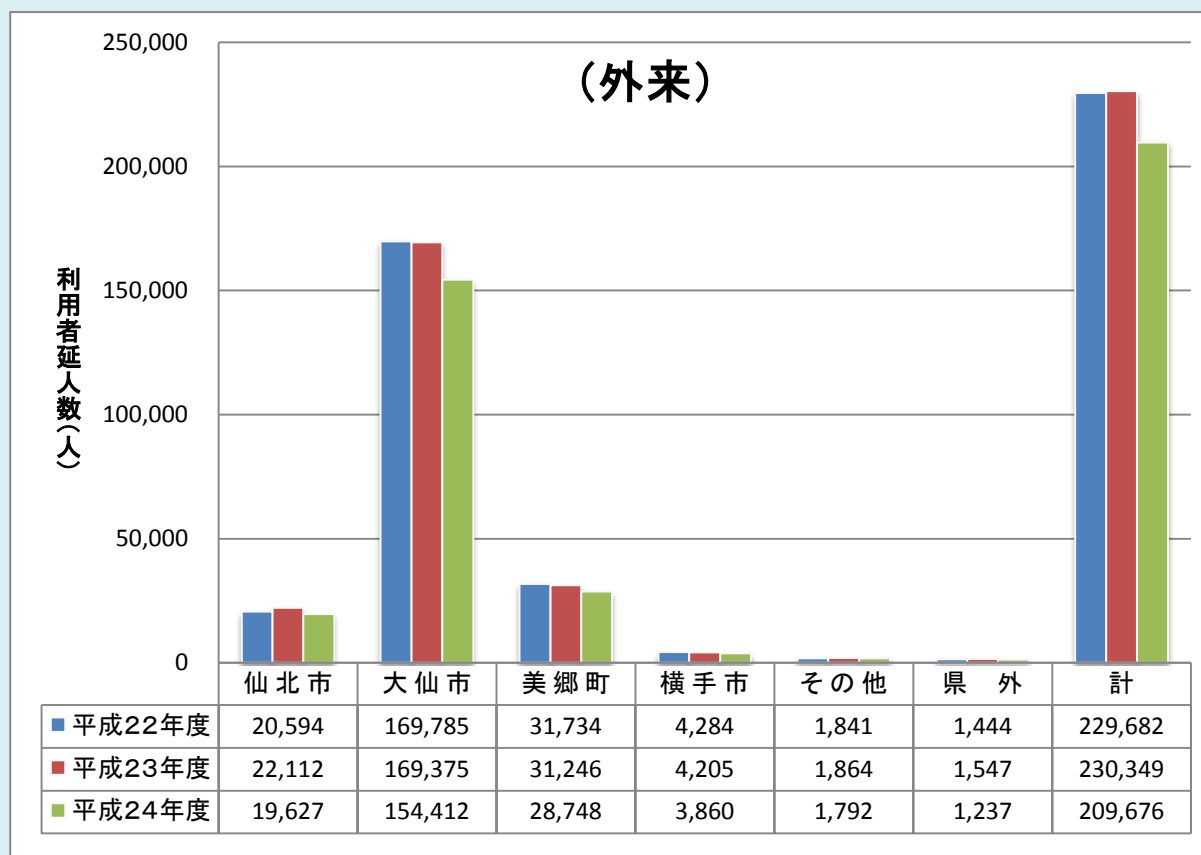
田沢湖病院地区別利用者数(外来・入院)の推移



資料5

【参考資料】

仙北組合総合病院地区別利用者数(外来・入院)の推移



「仙北市立病院等改革推進計画」進捗状況

項 目		現在までの取り組み状況（平成25年3月末）	実施状況
1. 経営の効率化			
①	医療資源を集約し病院等への適正な人事配置を実施	医師不足等の現状から、即時の取り組みが難しい状況にあり、医師等の体制整備が見込める状況での取り組みとなる。	検 討 中
②	医薬材料、消耗品等の一括購入と徹底した在庫管理の実施	1) 医薬材料リスト（約1,800種）作成、調整	調 整 中
		2) 52種統一価格可能（実施中）	実 施 中
		3) さらに可能品目について調整を継続	継 続 中
		4) 価格交渉を医療局で実施	実 施 済
③	可能な民間委託の積極的な活用	1) 医事業務及び病棟・事務部門の委託化について8割方取り組み実施（実務上ほぼ完了）	実 施 済
		2) 田沢湖病院給食業務委託化（平成22年7月1日～）	実 施 済
		3) 田沢湖病院の外来投薬の院外処方化（※収支の面から現在の院内処方にメリットがあり）	院内処方 当面継続
		4) 委託業務関係の一部を医療局に一元化（昇降機保全業務、廃棄物処理関係業務、医療ガス施設保守点検業務、電気保安管理業務）	実 施 済
④	病床数、病床利用率に応じた適正な人事管理	1) ギリギリのスタッフで最大限の病床利用及び外来対応実施中	実 施 中
⑤	診療報酬改定に対応する医療機能に見合った診療報酬の確保	1) 市立角館総合病院：一般病棟入院基本料（7対1）	実 施 済
		2) 市立田沢湖病院：一般病棟（障がい者施設等）入院基本料（13対1）	実 施 済
⑥	市立角館総合病院の適正な病床数の検討	1) H21.6許可病床数318床に変更（一般238床・精神80床） H23.6許可病床数295床に変更（一般230床・精神65床）	実 施 済
		2) 病院建設計画と併せ適正病床数の検討	検 討 中
⑦	給与事務と出納事務の一元化	両病院の給与事務と出納事務を医療局に一元化	実 施 済

2. 再編・ネットワーク化			
⑧	市立角館総合病院を本院、市立田沢湖病院を分院とし病院事業を一元化	両病院ともに経営改革に取り組んでいるところであり取り組みの結果を見極めたうえでの実施を予定。現在並行して検討を継続中 ※H22.5.27市長と両院長等会議にて市長は「本院・分院」化の凍結を表明	検 討 中
⑨	市立病院、診療所地元医師会との連携体制の検討	1) 仙北市医療協議会設置 (H21.8.7設置：福祉保健部保健課所管) ※H24.11.10「市民の医療と健康を考える会」開催 2) 角館総合病院医療連携室で独自に連携を強化	実 施 中
3. 経営形態の見直し			
⑩	組織を一元化したうえで、病院事業管理者を設置	・平成23年1月に仙北市医療局を設置済 ・平成23年4月に仙北市病院事業管理者が着任済	実 施 済

項 目	現在までの取り組み状況（平成25年3月末）	実施状況
※その他の取り組み（計画に示していないもの）		
1	・大腸内視鏡健診の有効性評価のためのランダム化比較試験の導入（厚生労働省第3次対がん総合戦略研究事業）（市立角館総合病院）	実 施 中
2	・維持管理費に係る契約リスト作成・比較検討・情報収集（両市立病院）	実 施 中
3	・未収金対策：これまでの対策を強化（電話連絡・訪問・督促状送付）（両市立病院）	実 施 中
	・院内医療対策協議会において徴収規程を作成し、未収金対策を強化（市立角館総合病院）	実 施 中
4	・病院事業の現状等をホームページ・市広報等を通じ情報開示（両市立病院・医療局）	実 施 中
	・新規にホームページを開設（市立田沢湖病院）	実 施 済
5	・新規に仙北市医療局のホームページを開設	実 施 済
6	・SPD（物流管理）システムの検討（両市立病院） 平成25年度中にシステムを導入予定。	検 討 中
7	・薬品管理システムネットワーク化の検討（両市立病院・医療局） 平成24年度中にシステムを納入	実 施 済

市立病院収支決算（H22～H24）

単位：千円、％

区分		年度	市立角館総合病院			市立田沢湖病院		
			H22	H23	H24	H22	H23	H24
収入	1. 医業収益	a	3,915,939	3,805,673	3,767,574	903,608	928,375	976,085
	(1)料金収入		3,708,794	3,606,731	3,577,393	872,370	896,879	898,747
	(2)その他		207,145	198,942	190,181	31,238	31,496	77,338
	うち他会計負担金		60,900	60,900	60,900	0	0	0
	2. 医業外収益		341,541	357,538	354,170	120,008	119,915	120,369
	(1)他会計負担金・補助金		305,811	321,594	316,672	113,749	118,087	117,873
	(2)国（県）補助金		22,810	22,810	22,810	0	0	0
	(3)その他		12,920	13,134	14,688	6,259	1,828	2,496
	経常収益	(A)	4,257,480	4,163,211	4,121,744	1,023,616	1,048,290	1,096,454
支出	1. 医業費用	b	4,169,756	4,110,681	4,035,646	1,058,444	1,069,877	1,134,343
	(1)職員給与費	c	2,624,839	2,584,250	2,529,963	538,103	538,276	551,346
	(2)材料費		784,731	763,940	765,059	337,715	343,212	342,385
	(3)経費		619,238	620,990	599,536	120,737	126,560	177,194
	(4)減価償却費		99,842	98,314	97,095	61,030	60,829	62,220
	(5)その他		41,106	43,187	43,993	859	1,000	1,198
	2. 医業外費用		96,790	93,126	91,340	53,128	53,990	52,285
	(1)支払利息		22,684	21,676	19,126	27,297	26,437	25,000
	(2)その他		74,106	71,450	72,214	25,831	27,553	27,285
	経常費用	(B)	4,266,546	4,203,807	4,126,986	1,111,572	1,123,867	1,186,628
経常損益 (A)-(B) (C)			-9,066	-40,596	-5,242	-87,956	-75,577	-90,174
特別損益	1. 特別利益	(D)	0	0	0	0	0	0
	2. 特別損失	(E)	0	0	0	0	0	0
	特別損益 (D)-(E) (F)		0	0	0	0	0	0
純損益 (C)+(F)			-9,066	-40,596	-5,242	-87,956	-75,577	-90,174
累積欠損金 (G)			-1,402,340	-1,442,936	-1,448,178	-738,304	-813,881	-904,055
不良債務	流動資産	(ア)	643,838	677,236	721,816	144,086	152,951	144,863
	流動負債	(イ)	402,190	432,024	437,490	353,076	400,363	444,660
	うち一時借入金		180,000	165,000	195,000	268,400	295,000	351,000
経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$			99.8	99.0	99.9	92.1	93.3	92.4
医業収支比率 $\frac{a}{b} \times 100$			93.9	92.6	93.4	85.4	86.8	86.0
職員給与費対医業収益比率 $\frac{c}{a} \times 100$			67.0	67.9	67.2	59.6	58.0	56.5
病床利用率(%)			82.9	78.9	78.4	78.3	79.6	83.6